

フエ IC ミニロボコンで岐阜高専ロボ研チームが優勝

2026年3月27日（金）にフエ工業短期大学（以下、フエ IC）において、ベトナム短期大学トップ5に認定されたことを記念するイベントにおいて、ミニロボコンが開催され、岐阜高専のロボット研究会で作る学生チームが優勝しました。フエ IC は、ベトナムにおいて KOSEN モデルコースを持つ3校の一つで、本校の協定校として海外研修や研修旅行などで連携しています。

ミニロボコンは毎年3月に開催され、毎年異なる競技課題に4、5名のチームで挑みます。今年は、ピククルボールをロボットが障害物を乗り越えながら運び、ゴールとなる灯台へ設置するという内容でした。岐阜高専チームの本ロボコンへの出場は3回目です。日本からは鳥羽商船高専チームが2つ、岐阜高専からはロボ研チームと有志メンバーチームが参加しました。現地からの参加はフエ IC が4チーム、周辺の連携している高校からの2チームで、全10チームによる予選が行われました。

岐阜高専は両チームとも決勝トーナメントに参加し、有志チームは4位、ロボ研チームは全勝で優勝しました。これまでの大会では、現地の環境に対応させることの困難さや、航空機による輸送などのトラブルもあり、結果が残せない状況が続いていました。今年は、これまでの課題点を洗い出し、経験のあるメンバーがサポートする形で、素早く力強い足回りのロボットを完成させました。

参加した学生は優勝した感想を「今回が3度目の挑戦で、これまでの経験をついに形にすることができた。サポート企業さんを訪問して紹介するなどのイベントを作り計画的に制作を進めたから成果を得られた。」と語り、今後のさらなる活躍へ意気込んでいました。



左から、フエ IC の学生、2D中里、フエ IC の学生、4D尾崎、フエ IC の学生、4D近松、フエ IC の学生、4D熊谷、2D佐藤